

女性会だより



～かがやき～

春日井商工会議所女性会
担当 広報委員会



あんなこと、こんなことも…

会員交流委員会 野村多実子

今年度、40周年記念式典が開催されます。新型コロナウイルス感染拡大のため、準備の各委員会はオンライン、Zoomなど今までには縁の無かった新しい用語・基礎知識から学ばざるを得ない現実に直面しました。

私が会長在任中の一コマとして心に残っていることは、春日井まつりの協賛として市内小学校より作品を応募いただき、環境・ゴミ問題の絵画コンクールの実施に審査のお手伝いに立ち会わせていただいたこと、子供達の未来と地球の全ての幸福のため一生懸命描かれた子供達の作品に触れたことです。毎年素晴らしいです。

全国商工会議所女性会連合会の大会が持ち回りで毎年開催されます。2012年北九州全国大会に15名参加しました。前年から続くなりマンショックで日本中がダウンしている中で、「世界一のロボットメーカーになる」という高い目標に向かって物づくり・人づくりを」と(株)安川電機の利島会長の熱い講演は忘れられません。

17名参加した仙台市での東北宮城全国大会では、震災から2年、被災地視察には不安がいっぱいでした。テレビで見たあの惨状が忘れられなかつたからです。復興に向け地域社会が一丸となって町づくりに邁進し、活気を取り戻した商店街を見て嬉しくなり私達は沢山買い物をし声掛けをしました。一方、石巻・南三陸・気仙沼・陸前高田(奇跡の一本松)に広がる雑草の荒野と津波にのみ込まれた現実を目の前にした時は涙しました。この全国大会の式典では、春日井女性会は「組織強化・会員増強」で表彰の栄誉を受けました。会の発展のためにも大変嬉しい名誉をいただきました。

今月号の会員は

野村事務所 野村多実子さんです

Q1.趣味は?

山歩き、高山植物、
ラジオ(山カフェ・音楽の泉 共にNHK第1)

Q2.好きな詩は?

宮沢賢治 詩「雨ニモマケズ」

活動報告

ステップアップ委員会

すず社会保険労務士事務所 伊藤光江

7月27日(火)、7月例会として「避難所運営ゲームHUGで疑似体験～いざというときに動ける私に～」が開催されました。

春日井市の安全・安心まちづくりボニターの皆さんを講師にお迎えし、災害時の避難所となった学校の体育館に起こる様々な出来事にどう対処するか、グループに分かれゲームが始まりました。ボニターさんが読み上げるカードの避難者家族には色々条件があり、どこに配置するか判断に迷っていると次の難題が…。息つく間もなく次から次へと差し出される避難者やイベント等のカードにきっと現実だったら大混乱なのだろうと感じさせられました。各グループわいわい相談しながら配置するものの、正解はないこのゲーム、たびたび修正を繰り返しながら、短時間の疑似体験はあっという間に終了しました。

いつ起きててもおかしくないと言われている南海トラフ地震、また、最近は大雨による洪水や土砂崩れの被害が各地で起きています。いざという時いかに落ち着いて行動できるか、カードゲームを通して楽しみながら体験することができたと思います。



今後の行事予定

10月例会 10月26日 40周年記念事業準備例会
11月例会 11月12日 創立40周年記念事業

※本年度の恋のハッピーハウスは検討中です

私たちは、「起業女子」「経営承継女性」「経営者を支える女性」を応援します



女性会では、随時会員を募集中です!

入会資格:春日井商工会議所の会員事業所
の女性経営者またはこれに準ずる方



春日井商工会議所女性会

検索